

無機系土壌重金属不溶化材

TMガード AL-1

概要

土木建設工事などで発生する残土や汚泥には自然由来ではありますが有害な重金属が多種含まれていることが認められております。特にAs、Pb、F、BさらにはSeやCr⁺⁶等が含まれているケースが多く、それらを含有了した土砂の処理には土壌汚染対策法にのっとり適正な処置を施す必要があります。

その処置のひとつに有害な重金属の溶出を抑制させる不溶化処理という方法があります。

『TMガード AL-1』はそれら有害な重金属の不溶化に優れた効果を発揮致します。

TMガード AL-1 の特長

『TMガード AL-1』は、無機系のCa系の材料であり、いわゆる石灰石が主原料であるため自然と同化した材料であり、AS、Pbの不溶化は容易に、且つ、Seにも優れた不溶化効果を発揮します。

また、同じ無機系のCa系の材料である生石灰とは異なり、急激に高温になるような水和熱が発生せず、緩やかな水和反応を示します。

水和反応（水和熱）は、土砂がもつ水分と起こるため、土砂の含水量が低減され、頑丈な締固め強度が得られます。

『TMガード AL-1』の形状は、粒径が粗い（最大径7mm程度）ため、比較的粉状の材料よりは粉じん量は抑制されております。

TMガード AL-1 の成分・性状

成分
酸化Ca系鉱物
アルミニウム化合物
硫酸系鉄化合物
その他

性状	
外観	淡黄色粒状（粉状も混）
嵩比重（20℃）	0.8~1.0
真比重（20℃）	3.19
PH（20℃）	アルカリ性（12以上）

TMガード AL-1 の効果例

【試料土：模擬汚染土】

	鉛 (mg/L)	ひ素 (mg/L)	ほう素 (mg/L)	ふっ素 (mg/L)	セレン (mg/L)	pH
未処理土	0.015	0.045	2.74	1.40	0.029	9.9
TMガード AL-1 (70kg/t添加)	<0.001	<0.001	0.21	0.34	0.010	12.2
溶出量基準値	<0.01	<0.01	<1.0	<0.8	<0.01	

TMガード AL-1 の施工状況



TMガード AL-1 の荷姿

1000 kg/袋

取り扱い上の注意

- ① 工事関係者以外は取り扱わないでください。
- ② 指定した材料以外のものとの混合は避けてください。
- ③ 高温、多湿とならない一定の場所に保管してください。
- ④ 水濡れしないよう保管してください。
- ⑤ 目に入った場合は、大量に水で少なくとも15分以上洗浄し、直ちに医師の診察を受けてください。
- ⑥ 飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ⑦ その他、ご使用前にはSDS(安全データシート)を必ずご一読下さい。

株式会社 立花マテリアル

<http://www.tachibana-m.co.jp>

大阪支店	〒561-0857	大阪府豊中市服部寿町五丁目157番地の1 電話 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613
東京支店	〒341-0054	埼玉県三郷市泉三丁目2番地28 電話 048-949-2101 FAX 048-949-2102
福岡営業所	〒813-0034	福岡県福岡市東区多の津一丁目1番5号 電話 092-621-9711 FAX 092-621-9712
仙台営業所	〒981-0134	宮城県宮城郡利府町しらかし台六丁目2番地10号 電話 22-767-6591 FAX 02-767-9592
名古屋出張所	〒461-0003	愛知県名古屋市中区丸の内三丁目15番地34号 電話 052-961-6767 FAX 052-961-6768
茨城製造事業所	〒311-3108	茨城県東茨城郡茨城町中央工業団地6番15号 電話 029-306-8891 FAX 029-306-8892